

第69回 秋田県消防大会



★司会…能代消防署 佐藤 春佳さん

題 字
初代会長 松野 盛吉
定 価 1部 48円
(購読料は年会費に含む)

発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 中田 潤
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
<http://www.shoubou-akita.or.jp>
E-mail:ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

平成二十八年度全国統一防火標語
消しましよ
その火その時
その場所で

第六九回秋田県消防大会が六月一八日(土)午後一時から能代市文化会館において、公益財団法人日本消防協会会長秋本敏文様、秋田県副知事堀井啓一様など多数のご来賓を迎え、県内各地域から消防職・団員約七五〇名が参加して行われました。

大会では、秋田県消防協会中田潤会長、開催地齊藤滋宣能代市長の挨拶の後、ご来賓を代表して秋本日本消防協会会長、堀井副知事、近藤県議会副議長、金田衆議院議員が祝辞を述べられ、続いて消防庁長官のメッセージが披露されました。

平成二八年度秋田県消防功労者(優良事業所)表彰では、四事業所が知事表彰を受賞され、また、第一二回消防団員意見発表会では、各支部から選抜された団員歴一年から三〇年の女性団員二名を含む九名の方々が、これからの消防団活動に対する提言等を発表しました。

続いて、地元三種町森岳地区に古くから伝わる古典芸能である「森岳歌舞伎」が披露されました。

大会宣言は小山初美藤里町消防団長が、次回開催支部挨拶は海野達雄秋田市支部長(秋田市消防団長)がそれぞれ行い、大会は幕を閉じました。



秋田県消防協会
会長 中田 潤

主催者あいさつ(要旨)

本日は、公益財団法人日本消防協会会長秋本敏文様、並びに秋田県副知事堀井啓一様をはじめ、多くのご来賓のご臨席を賜り、このように盛大に開催できますことを心から御礼申し上げます。

皆様方には、常日ごろから昼夜を問わず、消防活動に献身的にご尽力いただいておりますことに対し、深く敬意を表します。

火災はもとより、大雨や突風など、自然災害の脅威も依然として続いている中で、県民の消防防災に対する関心・期待は益々高まっております。私たち消防人は、県民の安全・安心の確保という強い願いに応えるために、一層高い士気の下に訓練を重ねるとともに、地域との連携をさらに強め、より強靱な組織を作つて、あらゆる災害や危機に全力で取り組んでいかなければと、決意を新たにしているところであります。

当協会も微力ながら、法人の目的である消防思想の普及、消防知識技能の向上、更には消防活動の強化に向けて、なお一層努力して参りますので、皆様にはご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



開催地あいさつ (要旨)
能代市長
齊藤 滋宣

本日は、日本消防協会秋本会長、更には多くのご来賓の皆様方、そして全県各地域から消防関係者など七〇〇名を超える皆様方がご出席されまして、このように盛大に「秋田県消防大会」が開催されましたこと、心からお祝い申し上げますとともに、能代で開催いただきましたことは、大変光栄であります。心から関係各位に厚くお礼申し上げます。そして皆さんようこそ能代においてく

ださいました。心から歓迎を申し上げます。

消防団の皆様方には、それぞれに仕事を持ちながら「自分達の地域は俺たちが守るんだ」という郷土愛と使命感に燃えて、昼夜、地域の皆さんの生命と財産を守り、安全安心を確保するためにご尽力いただいております。心から厚く御礼申し上げます。

これからも、国・県一緒になって皆様が活動しやすい環境を作るために全力を挙げてまいりますので、今まで以上にそれぞれの地域の安全安心確保のために、さらにお力を貸していただくことを心からお願ひ申し上げます。



祝 辞 (要旨)
秋田県副知事
堀井 啓一

第六九回秋田県消防大会が日本消防協会秋本会長を迎え、そして多くの消防関係者参加の下、開催されますことを心からお喜び申し上げます。

皆様には日ごろから昼夜を分かたず県民の生命と財産を守るために大変なご尽力をいただいております。ことに、心から感謝申し上げます。

今年には県内で、大変残念でありますけれどもタケノコ採り等で四名の

方々が熊の犠牲になる大変痛ましい事故が発生しておりますが、地元消防の方々には大変難儀をかけているわけであり、改めて、こうした被害を無くすために、注意喚起を呼びかけていただきたいと思います。県としても、事故防止対策の検討を進めてまいります。

来年の全国女性消防操法大会は、初めて地方で開催されることになりましたが、県にとっても大変名誉なことであり、是非とも皆様の力を結集して、これを必ずや成功に導くようにしたいと思います。

結びに、本日の大会が、稔り多きものになりますようご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたしま



祝 辞 (要旨)
日本消防協会
会長
秋本 敏文

第六九回秋田県消防大会が関係各位のご努力により、このように盛大に開催されましたこと、先ずは心からお喜び申し上げます。

そしてまた、秋田県下の消防団員、職員の皆さんが常日ごろ地域住民の安全安心のために、日夜献身的なご尽力をいただいていることについて、心から敬意を表します。

今年の四月、「熊本地震」が発生いたしました。被災地の皆さんは、余震が長期化して今なお大変なご苦

労をしておられます。一日も早い復興をお祈り致します。

秋田県でも昭和五八年に日本海中部地震の大きな津波によって一〇〇人もの方々がお亡くなりになったという思いがけない災害がございました。このように全国いっどこでも何でもあるくらいの覚悟をしないければなりません。消防団の役割は、益々重要になります。活動の幅も広がっております。

中田会長と力を合わせて、秋田県消防、日本消防の発展に努力してまいります。終わりに、皆様方の益々のご健勝と、そして県内各地の無事平穩を心からお祈り申し上げます。



祝 辞 (要旨)
秋田県議会議長
近藤健一郎

本日は第六九回秋田県消防大会が関係の皆様多数ご出席の下、このように盛大に開催されますこと、心からお喜び申し上げます。

県議会といたしましても、地域の安全安心を守るために、あらゆる機会を通して、皆様のご意見を聞きながら、消防防災の充実と強化に向けて、懸命に努力を重ねてまいります。

結びに、秋田県消防協会の益々のご発展と、皆様方の御健勝とご活躍をご祈念申し上げます。



祝 辞 (要旨)
衆議院議員
金田 勝年

皆様には日ごろから、県民の安全安心を守るために、本当にご努力をいただいておりますことに対し、敬意を表します。また、秋本会長にはご多忙の中、秋田においていただきありがとうございます。

私も消防議員連盟の幹事として、皆様の少しでも役に立つように一生懸命になつて、うらで汗をかきつてもりです。

秋田県消防が益々発展されますよう、心からお祈りを申し上げます。

第12回 消防団員意見発表会

この意見発表会は、消防団員が日ごろの消防団活動で感じた事柄や経験した事例などの発表を通じ、消防活動のあるべき姿や消防人としての役割を再認識し、これからの活動をより充実したものにすることを目的に平成17年度から実施しているものです。

今回も、各支部から選出された9名の団員が意見を発表しました。

なお、発表された意見は、「消防秋田」8月号から順次紹介します。



発表者とテーマ (発表順)

| | | |
|---------|--------------|--------------------|
| 小林 雅 丈 | 八峰町消防団 班長 | 「地域に愛される消防団員として」 |
| 伊 藤 由香里 | 潟上市消防団 部長 | 「私たちが出来ること」 |
| 木 村 綾 子 | 秋田市消防団 団員 | 「私にできること」 |
| 佐々木 千 秋 | 由利本荘市消防団 分団長 | 「あれから消防30年」 |
| 近 美 光 夫 | 美郷町消防団 副分団長 | 「消防団員の結束力」 |
| 飯 野 正 和 | 横手市平鹿消防団 分団長 | 「消防のことあれこれ……」 |
| 佐々木 勝 | 湯沢市消防団 部長 | 「二回の遭難事故を体験して」 |
| 木 村 剛 之 | 鹿角市消防団 班長 | 「地域の理解こそが効果的な防火活動」 |
| 平 泉 裕 隆 | 大館市消防団 団員 | 「団員獲得大作戦」 |

平成28年度 消防功労者 (優良事業所) 知事表彰

優良事業所表彰は平成9年度から実施され、受賞事業所は今年度の4事業所を加え140事業所となりました。

表彰された事業所は相当数の消防団員が在職し、地域の消防活動に積極的に取り組んでいるなど、多年にわたって地域の消防団活動に貢献してきたことが評価されたものです。

受賞されました事業所には、今後ますますの消防団活動へのご協力をお願いいたします。



受賞事業所の概要

- 株式会社 田中建設
鹿角市花輪字大川添26
代表取締役 田中 教雄
建築一式工事・土木一式工事ほか
事業所人員20名中消防団員3名
- 学校法人ノースアジア大学 秋田看護福祉大学
大館市清水二丁目3-4
学長 小泉 健
医療・福祉系の4年制大学
学生396名中消防団員32名
- あきた白神農業協同組合
能代市富町2-3
代表理事組合長 佐藤 謙悦
総合農協 (信用、購買、販売、共済)
事業所人員244名中消防団員15名
- 石井工業 株式会社
山本郡三種町豊岡金田字堀切37-6
代表取締役 石井 咲子
【土木・建築・舗装・水道】事業
事業所人員38名中消防団員9名

アトラクション

森岳歌舞伎「白浪五人男」

「森岳歌舞伎保存会」

森岳歌舞伎は、その昔、ある修験者がこの地に来て病に倒れた際に、土地の村人が手厚く看護し病気が治ったお礼にと、村人に歌舞伎を教えたのが始まりと言われています。

大正時代には、各地へおもむき、森岳芝居と称され、田舎芝居として自他共に容認されてきたものです。



特徴としては、江戸のものでも浪花のものでもなく、一種独特の型をもつ珍しい存在であり「人間浄瑠璃」の流れをくむものではないかと言われており、規模の大きさ、活達流伸な動作の変化の妙味は、誠に貴重なものであると専門家からも太鼓判を押され、現在まで伝統を受け継いでまいりました。



大会宣言(全文)



能代市山本郡支部
藤里町消防団
団長
小山 初美

第六九回秋田県消防大会が、ここ

能代市において開催され、県内消防関係者が一堂に会して消防人としての活動や役割を再確認できたことは大変有意義であります。

近年、災害の態様も複雑多様化、大規模化するなかで「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が施行され、消防団が「将来にわたり地域防災力の中核として欠くことの出来ない代替性のない存在」であると謳われたことは、消防団員にとつて大きな感動であります。

また、それに応えるべく消防団の活動はますます重要度を増しております。

私たち消防団員は、ここに決意を新たにし、先人から受け継いだ「自分たちの地域は自分たちで守る」という郷土愛護の使命感と崇高な消防精神のもと、地域防災力の要として、消防活動の安全確保と防災体制の充実強化を図るとともに、知識・技術の向上に努め、地域の安心・安全の確保に一致団結して邁進することをここに宣言します。

平成二八年六月一八日

秋本会長が「纏神社」を参拝

秋田県消防大会開会の前に、能代市内にある纏神社を参拝しました。

この纏神社は、昭和一四年に建立された神社で、消防が団旗をいただ

くまでの間、過去幾星霜にわたり消防の荣誉ある象徴であった纏を称え、それを鎮火守護神として祀る全国的にも非常に希少な神社であります。



(情報提供) 能代市山本郡支部

中央：秋本日消会長
右：中田会長
左：泉消防長

消防半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

消防救助技術秋田県大会

秋田県消防長会

の東北指導会、全国大会へと繋げて
いつてほしい。」と挨拶しました。

■東北指導会

〔水上〕平成二八年七月一四日
宮城県利府町

〔陸上〕平成二八年七月二九日
青森県八戸市

■全国大会〔陸上・水上〕

平成二八年八月二四日
愛媛県松山市

第四五回消防救助技術秋田県大会
(秋田県消防長会主催)が六月一六日
及び七月五日の両日開催され、出場
隊員は日頃鍛えた救助技術を競いま
した。

六月一六日秋田県立総合プール
(秋田市向浜)で開催された「水上の
部」には九消防本部から延べ四三人
が、また七月五日秋田県消防学校で
の「陸上の部」には、一三消防本部
から延べ二八〇人が出場しました。

「陸上の部」開会式で、佐藤好幸秋
田県消防長会長は、「これまでの訓
練成果を遺憾なく発揮され、この後



全国大会・東北指導会出場隊

〔全国大会〕 ◇陸上の部

| 種 目 名 | 消防本部名 | 氏名・チーム名 |
|-----------|------------|----------|
| ロープブリッジ渡過 | 北秋田市消防本部 | 佐藤光世 |
| はしご登はん | 大曲仙北広域消防本部 | 滝沢清栄 |
| ほふく救出 | 大曲仙北広域消防本部 | 小松田知至チーム |
| ロープ応用登はん | 大曲仙北広域消防本部 | 愛甲祥之チーム |

〔東北指導会〕 ◇陸上の部

| 種 目 名 | 消防本部名 | チ ャーム 名 |
|-----------|----------|----------|
| 引 揚 救 助 | 秋田市消防本部 | 佐々木貴洋チーム |
| | 男鹿地区消防本部 | 渡部純也チーム |
| | 湖東地区消防本部 | 菅生俊介チーム |
| ロープブリッジ救出 | 横手市消防本部 | 香沢雅貴チーム |
| | 男鹿地区消防本部 | 木元義宗チーム |
| | 鹿角広域消防本部 | 兎澤俊幸チーム |
| 障 害 突 破 | 秋田市消防本部 | 鈴木チ ャーム |
| | 横手市消防本部 | 石沢チ ャーム |

◇水上の部

| 種 目 名 | 消防本部名 | 隊員(チーム名) |
|---------|-----------|----------|
| 複 合 検 索 | 秋田市消防本部 | 大澤雄介 |
| | 秋田市消防本部 | 栗山和正 |
| 基 本 泳 法 | 大館市消防本部 | 内山亘弘 |
| | 由利本荘市消防本部 | 真坂晃輔 |
| | 大館市消防本部 | 菅原幸大 |
| | 鹿角広域消防本部 | 湯瀬啓祐 |
| 溺者搬送 | にかほ市消防本部 | 佐々木佑チーム |
| 人命救助 | 秋田市消防本部 | 佐々木寿チーム |
| 溺者救助 | 男鹿地区消防本部 | 安藤健一チーム |
| 水中結索 | にかほ市消防本部 | 佐々木佑チーム |



トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ 総合防災設備センター
消防被服全般
秋田県代理店

株式会社 高義商会

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服全般
火災報知器各種
消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
TEL(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183)(73)2588

株式会社 夕力ギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ | キンパイホース
トーハツポンプ | シバウラポンプ
各種消防機械器具 | 各種消火器
消防設備保守点検

ホームページ <http://www.17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp



秋田県からの参加者：会場前

閉会式では大会宣言が行われ、次期開催地の広島県に大会旗が引き継がれ、本大会も無事終了、参加者の皆さん大変お疲れ様でした。

閉会式では大会宣言が行われ、次期開催地の広島県に大会旗が引き継がれ、本大会も無事終了、参加者の皆さん大変お疲れ様でした。

予防啓発劇や四消防団から「仮装でアクションPR」が初めて発表されました。また、地元出身の元オリンピックスピアードスケート選手の岡崎朋美氏による特別講演「〜どこまでも(挑戦)〜」では、氏の五度のオリンピックピックでの経験を交えた大変貴重な話を伺うことができました。

大会は、開会式に引き続き、活動事例発表と「伝えるのは、命」と題して記念講演が行われ、昼食時には道内在住の著名人からのビデオメッセージが紹介されました。午後に入り、二消防団による火災予防啓発劇や四消防団から「仮装でアクションPR」が初めて発表されました。また、地元出身の元オリンピックスピアードスケート選手の岡崎朋美氏による特別講演「〜どこまでも(挑戦)〜」では、氏の五度のオリンピックピックでの経験を交えた大変貴重な話を伺うことができました。

「今こそ女性のチカラ! 広かれ女性消防団 北の大地から!!」のテーマのもと、第二回全国女性消防団員活性化北海道大会が、六月三日(金)、四日(土)の二日間、札幌市「さっぽろ芸術文化の館(ニトリ文化ホール)」をメイン会場に全国から三、〇〇〇名が参加して開催されました。本県からも四八名(女性団員三六名)が参加しました。

第三回 全国女性団員活性化北海道大会

来年は広島県で開催

大会参加者からのメッセージ

秋田市の絆も強まり、参加してとても良かったと思います。

大会で日ごろの活動を発表できるようにがんばりたいなと真に思いました。

私にとつて、二回目の参加となる大会ですが、毎回、ほかの消防団の熱の入り方がもの凄く圧倒されます。私たちの消防団も、いずれは全国大会で日ごろの活動を発表できるようにがんばりたいなと真に思いました。

去られてきている今、地震・津波が突然やってきたら・・・自分は何が出来るだろうか? 永遠の課題です。

防団合同の発表が胸にさざりました! 五年前のあの日。少しづつ忘れ去られてきている今、地震・津波が突然やってきたら・・・自分は何が出来るだろうか? 永遠の課題です。

この大会では、県内の団員の方々とこの再会、交流も楽しみの一つです。色々学ぶことができましたが、残念ながら発表のような活動ができていないことです。私は、来春退団になりますが、残る団員には一歩進んだ活動を期待しております。

北秋田市消防団 佐藤 久美子

北海道は六月とは思えないほど寒かったけど、全国から集まった仲間

にかほ市消防団 須田 典子

「幼児への防災教室」のヒントが沢山あって、短時間で楽しく覚えてもらおう参考になりました。

とても刺激をもらいました。特に仮装でアクションPRは、今、私たちが活動している「幼児への防災教室」のヒントが沢山あって、短時間で楽しく覚えてもらおう参考になりました。

活動事例発表と「伝えるのは、命」と題して記念講演が行われ、昼食時には道内在住の著名人からのビデオメッセージが紹介されました。

また、来年度全国女性消防操法大会が初めて地方で開催され、秋田県に決定したことを誇りに思い、なお一層消防団活動に励んでいきたいと感じました。

秋田市消防団 小沼 未佳

二〇〇八年に行われた第一四回北海道大会にも参加しており、二度目となります。

前の大会では参加者が二、五〇〇人でしたが、今回は三、〇〇〇人を

超えており、八年余りで女性消防団員の増加と輪の広がりを実感出来た大会となりました。

また、来年度全国女性消防操法大会が初めて地方で開催され、秋田県に決定したことを誇りに思い、なお一層消防団活動に励んでいきたいと感じました。



にかほ市消防団 須田 典子

の防火や防災への思いはとつても熱く、特に「仮装でアクションPR」は、三分間の中に、自分たちの熱意とパワーをギュッと詰め込んだ素晴らしい内容でした。「私たちにも出来るかも」なんて思っちゃいました。

熱い思いを、広げて、つなげて、力にしていきたいと改めて深く感じました。

大仙市消防団 一色 順子

大会に参加するたびに女性消防団員の活動の幅が広がっているのを実感します。今年は高さ六メートルの「はしご乗り」をしている方とお話ができ、「地域と伝統を守る。」と話されたことが印象に残っています。

活動事例展示では、「軽可搬ポンプ操法」の全国大会入賞の賞状を展示している団も多く、消防の基本を軸に活動計画を立てているのを確認することが出来ました。

仙北市消防団 阿部 千晶

初めての参加で、分からないことだらけでしたが、いろんな地域の方々とお話することが出来ました。その地域にあった女性ならではの活動を、自分たちで考えて行動しており、参考になる部分がたくさんありました。

今後の活動に是非役立てたいと思います。

横手市平鹿消防団 一同

我が消防団からは七名が参加しました。会場は各地から集結した女性消防団員で埋め尽くされ、活気溢れる中での大会でした。全国の活動事例をはじめ、展示、火災予防啓発劇の披露などが行われましたが、福島市と南相馬市の女性消防団員が協力して復興に取り組む活動事例、熊本地震での消防団活動の体験発表など、改めて地域防災力の重要性を認識し、勉強させていただきました。

湯沢市消防団 井上 清子

全国各地の活動事例や、啓蒙活動の様子が多数発表されましたが、地域性を考慮した発想と、工夫を凝らした内容で、大変勉強になりました。全国大会に参加する機会をいただき、関係各位に感謝致します。ありがとうございます。

* 紙面の関係で、一消防団一名の感想文を掲載しました。なお、一月に開催する、女性消防団ネットワーク会議において参加者全員のメッセージを配布します。

◆ 次回大会のお知らせ

第二三回全国女性消防団員

活性化広島大会

- ・ 平成二九年一月一六日(木)
- ・ 一七日(金)

・ 広島グリーンアリーナ

(広島県立総合体育館)



仮装でアクションPR②



仮装でアクションPR①



高橋知事挨拶



次期開催地挨拶



ビデオメッセージ



情報交流会の会場

支部情報アラカルト

「消防団入団促進活動の 実施について」

秋田市消防団

平成二八年五月五日(木)こどもの日に、幼年期からの防火思想の普及と消防活動を身近に感じる機会を設け、将来にわたり消防への理解と協力を促すことを目的に、秋田市消防本部が開催した「消防とこどもの集い」に秋田市消防団の団員七名が参加しました。

イベント会場に「消防団入団促進案内所」を設置し、会場を訪れた家族連れのお父さん、お母さん等を対象として勧誘活動を展開しました。当日は約三、〇〇〇人の来場があ



り、女性消防団員が入団案内やチラシを配布しながら、消防団の概要と必要性などを説明しました。

秋田県の人口は減少傾向にあり、当市においても同様の傾向に推移しています。消防団員数も、少子高齢化による若年層の減少や就業構造の変化等から減少傾向にあります。

消防団員数の確保は、地域防災力の中核として活躍を期待されている消防団の大きな課題です。

このような勧誘活動は地道なものです。活動をともし消防行事はもとより、あらゆる機会を捉え、継続した入団促進活動の必要性を感じました。



〔情報提供〕秋田市支部



火災の発生状況

速報値

(秋田県総合防災課調べ)

| | 平成28年 | | 平成27年 | | | 同期比較 | |
|---------|-------|-----|-------|-----|-----|------|-----|
| | 6月 | 累計 | 6月 | 累計 | 年計 | 6月 | 累計 |
| 建 物 | 12 | 108 | 21 | 109 | 211 | - 9 | - 1 |
| 林 野 | 2 | 22 | 5 | 26 | 34 | - 3 | - 4 |
| 車 輜 | 3 | 20 | 3 | 20 | 45 | 0 | 0 |
| そ の 他 | 5 | 38 | 18 | 53 | 83 | -13 | -15 |
| 合 計 | 22 | 188 | 47 | 208 | 373 | -25 | -20 |
| 死 者 数 | 1 | 13 | 2 | 28 | 40 | - 1 | -15 |
| 負 傷 者 数 | 5 | 30 | 6 | 52 | 86 | - 1 | -22 |

協会事務局お休みのお知らせ

今年のお盆休みは八月一三日(土)から一五日(月)までとし、協会事務局を休ませていただきますので、よろしくお願ひします。



地域の防災、災害対策に貢献!

消 防
ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備
火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目1番24号 TEL018 (863) 1551(代)
山王セントラルビル7F FAX018 (824) 3651

モリタ消防ポンプ シバウラポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 能代消防センター
株式会社 協 立

〒016-0814 能代市能代町字中川原33番地57
TEL (0185) (52) 6494
(52) 6361